

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

係長・専門職級（30～40代前半）1名（令和6年4月1日採用予定）

② 交流採用が考えられる職務

科学技術・学術政策局研究開発戦略課戦略研究推進室において、主に、我が国発の破壊的なイノベーションを創出するためより大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発プログラムや、基礎研究の成果を実用化まで見据えて研究を推進する戦略的な研究開発プログラムを担当していただくことを考えています。

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

上記職務に当たっては、研究者・技術者としてのバックグラウンドをお持ちの方で、企業における研究開発業務に従事した経験があり、実務担当の中核として、事業の企画立案や実施、関係者との折衝・調整等に従事した経験がある方を交流採用したいと考えています。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

当省では、世界的な競争が激化する中で、新興技術をはじめ、社会に変革をもたらし得る重要な技術に関する研究開発の推進を図っております。業務にあたっては、関係府省庁のみならず、関係機関や大学等の有識者等と連携を行う必要があります。このため、民間企業における豊富な業務経験をお持ちの方を交流採用したいと考えています。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

課長補佐・専門官級（40代）1名（令和6年4月採用予定）

② 交流採用が考えられる職務

科学技術・イノベーションの推進が国際競争の中核となる中、戦略的な国際展開が求められています。このため、科学技術・学術政策局参事官（国際戦略担当）付では、優秀な人材を獲得するため、科学技術先進国等との国際共同や人的交流の支援等を通じて国際頭脳循環の推進を進めています。加えて、我が国が国際社会の中で確固たる地位を確保し続ける上で必要な先端的な重要技術の研究開発を進め、育成しているところです。このような研究活動の国際化等の進展に伴って、新たに求められる研究の健全性・公正性（研究インテグリティ）への対応も進めているところです。

このため、これらの研究開発プログラムの管理・運営等を担当していただくことを考えています。

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

上記職務に当たっては、研究者・技術者としてのバックグラウンドをお持ちの方で、企業における研究開発に関連した業務に従事した経験があり、実務担当の中核として、事業の企画立案や実施、関係者との折衝・調整等に従事した経験がある方を交流採用したいと考えています。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

地政学的な変化や技術の急速な発展等により国際社会が転換期を迎える中、業務にあたっては、関係府省庁のみならず、国内外の関係機関や大学等の有識者等と連携を行う必要があります。このため、民間企業における豊富な業務経験をお持ちの方を交流採用したいと考えています。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① **交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等**
室長級（40代前半～）1名（令和6年4月採用予定）

② **交流採用が考えられる職務**

研究振興局大学研究基盤整備課の資金運用企画室において、同室の室長として世界最高水準の研究大学を実現するために国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）に設置されている10兆円規模の大学ファンドの資金の運用状況や財務状況を把握し、国立研究開発法人科学技術振興機構法（JST法）の規定に基づく指導監督等に係る職務を担当していただくことを考えています。

③ **上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）**

JSTの資金の運用状況や財務状況を把握して、JST法の規定に基づき指導監督等を行う関係から、資金の運用やその財務の内容を的確に理解し、説明できる金融分野の実務経験を有する方を交流採用したいと考えています。

④ **府省のPR及び人事担当者からの一言**

金融、資金運用や財務会計に関する知識などを活かし、意欲的・積極的に業務を進めていただける方を希望しています。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

課長補佐級（30代後半～50代）1名（令和6年4月採用予定）

② 交流採用が考えられる職務

研究開発局宇宙開発利用課において、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）に新設される宇宙戦略基金の推進に必要な業務、具体的には、基金事業のテーマ設定に向けた情報収集や分析、基金事業の評価指標の検討や継続的なモニタリング、JAXAにおける効果的・効率的な予算執行を実現するための執行ルール検討や調整等に関する職務を担っていただくことを予定しています。

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

上記の通り、新たな基金事業の推進にあたり、

- ・宇宙分野に関する政策や技術に対する知見を一定程度有している
- ・補助金適正化法を含む行政制度や会計ルールに精通している
- ・基金事業のテーマ検討や政策評価指標の検討・モニタリングに当たり、地に足の着いたビジネス上の知見・経験を発揮できる

方を採用したいと考えています。

なお、利益相反の観点から、宇宙戦略基金を用いて研究開発を行う予定の企業からの採用は考えておりません。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

今般、令和5年度補正予算により、JAXAに事業期間を10年間とする宇宙戦略基金が創設されました。文部科学省において、JAXAや関係府省等との緊密な連携の下、当該基金事業を効果的・効率的に推進し、成果創出や社会実装を加速することが重要であり、民間企業における豊富な業務経験をお持ちの方を交流採用したいと考えております。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

係長・専門職級（30～40歳程度）1名（令和6年4月採用予定）

② 交流採用が考えられる職務

研究開発局地震・防災研究課において、地震調査研究推進本部の事務局（調査班）として、地震調査研究に関する専門的な評価・分析・情報収集及び審議等に関する職務を担当していただくことを考えています。

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

上記職務の遂行に当たっては、地震学や土木工学、建築学に関する理学又は工学的知識を有し、土木、建築等の業務について、研究者・技術者及び企画運営等に係る管理者として従事した経験がある方を求めています。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

当省は、政府として地震に関する調査研究を一元的に推進するために設置された特別の機関「地震調査研究推進本部」が設置され、地震調査研究に係る最先端の観測結果や研究成果の集約・分析及び総合的な評価等を行っています。

特に直近では学術だけでなく民間利用も期待される評価結果等の公表も進められており、これらの推進に当たっては民間の知見活用が重要であることから、民間企業における豊富な業務経験をお持ちの方を交流採用したいと考えています。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 府省・業務内容のPR

第五次子どもの読書活動推進基本計画等を踏まえ、国は子供の読書活動の推進に関する施策の円滑な実施等のため、学校、図書館その他関係機関及び民間団体との連携の強化等を図ることが期待されています。また、読書バリアフリーやデジタル化等の諸課題へ対応するための新たな取組の必要性も増しています。交流採用職員には、国、学校や地域の図書館、関係機関等の連携の要として、図書館等の現場の状況を政策へ反映する役割を担っていただき、民間の視点を活かした新たな取組等を企画・立案いただくとともに、民間では経験できない職務を通じて貴重な業務経験を積んでいただきたいと考えています。視察や各種研修の機会もあります。当該職員には、派遣元に戻った後も文部科学省における業務経験を十分に活用し、国との連携体制の構築等により、図書館等の一層の振興を派遣元においても図っていただくことを希望しております。

② 交流採用を行いたい役職段階、経験年数、採用予定時期

係長級又は主任級（業務経験年数5年以上）1名。令和6年4月採用予定。

③ 交流採用を行いたいポジション及び職務内容

総合教育政策局地域学習推進課（係長又は主任級）

図書館・学校図書館の振興、子供の読書活動の推進に関する業務。具体的には、読書活動推進のための委託事業、読書関係の大臣表彰やキャンペーン等の普及啓発事業、図書館等（学校図書館等）に関する諸会議の運営に係る業務のほか、概算要求や地方交付税要望等の財政関係業務、国会対応業務や照会対応等に広く従事していただきます。

④ 今回募集するポストに必要な能力・経験等

職務上、図書館等に関する法制度や現状、図書館等の専門的業務に関する知識が求められます。国や地方自治体の職員とは異なる民間独自の視点やノウハウ、ネットワーク等を活かしていただき、取組を一層活性化したいと考えており、民間団体等において図書館や学校図書館に関する業務経験等をお持ちの方を採用したいと考えております（図書館・学校図書館又は図書館関係団体における業務経験等）。なお、司書資格があれば望ましいです。

【求められる人物像】

・教育委員会、関係団体等と細やかな調整を図りながら協力関係を構築でき、前例や過去の経緯を把握した上で前例にとらわれずに、具体的な施策を企画立案・実施できる方。文書作成、会議運営等の実務能力がある方。

〔担当者〕

氏名：榎木奨悟

所属：総合教育政策局地域学習推進課

連絡先：03-5253-4111（内線2967）

交流採用（民間企業→国）

① 府省・業務内容のPR

高等教育政策の立案に関する業務では、地道な調査やデータ収集から、政策そのものの検討に加え、会議の運営実務等、幅広く多様な業務が経験できます。また、常に他の局課と連携して業務を行っており、そうした部署の業務内容を学ぶこともでき、業務に従事することで高等教育の全体像等を知る機会とでき、今後はその経験を活かすことが可能です。

② 交流採用を行いたい役職段階、経験年数、採用予定時期

係長級（業務経験5年以上）1名（令和6年4月採用予定）

③ 交流採用を行いたいポジション及び職務内容

高等教育局高等教育企画課高等教育政策室に配属し、高等教育政策立案に係る審議会等の会議運営業務、及び全国学生調査の在り方の検討等の職務に就かせることを考えています。

（具体的には、

- ・中央教育審議会大学分科会、高等教育の在り方に関する特別部会等の企画・運営
- ・「全国学生調査」試行実施における調査データの集計・整理と、本格実施に向けた有識者会議の運営等）

④ 今回募集するポストに必要な能力・経験等

高等教育、とりわけ大学・大学院に対し、一定の知識と関心が有ることを求めます。（大学等高等教育機関における勤務経験があれば望ましい。）

〔担当者〕

氏名：中村 侑紀

所属：高等教育企画課

連絡先：03-5253-4111（2479）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① 府省・業務内容のPR

専門教育課では、大学等における各分野における専門的な学識又は実践的な能力を培うことを目的とする教育及び情報教育の振興、高等専門学校における教育の振興に関する企画・立案を担うなど、我が国の高度専門人材の育成に貢献しています。

例えば、数理・データサイエンス・AI教育に関する業務では、他省庁の政策動向やデータ収集、大学等における教育プログラムの実施状況把握に加え、認定に関する会議運営実務等、幅広く多様な業務が経験できるとともに、企画・立案能力や文書作成能力の向上も期待できると考えています。また、省内関係者のみならず他省庁や有識者等と連携して業務を行っており、人間関係の構築や物事を俯瞰的に捉える力を養うことが期待されます。

また、専門教育課では、これまでも交流採用者の受入れ実績がありますので、2年間の交流採用期間を通じて、充実した経験を得ていただけたと考えています。

② 交流採用を行いたい役職段階、経験年数、採用予定時期

専門官級（業務経験15年以上）1名（令和6年4月採用予定）

③ 交流採用を行いたいポジション及び職務内容

高等教育局専門教育課（専門官級）

大学等における数理・データサイエンス・AI教育の推進に関する企画・立案を中心に、具体的には、政府のAI戦略の政策動向の調査分析、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度の運営実施、情報系人材育成に関する業務に従事いただくほか、情報技術を活用した教育や通信制教育に関する企画・立案にも従事していただきます。

④ 今回募集するポストに必要な能力・経験等

社会のデジタル化が急速に変化する中で、大学等における数理・データサイエンス・AI教育の実施と人材育成等の重要性が高まっています。大学等における専門教育の推進等に関して一定の知識と関心を持ち、政府の政策動向等を理解し、関係者と協働して業務を遂行できる方を採用したいと考えています。

なお、大学等における教育制度等に関する業務に従事いただくことから、大学等高等教育機関における勤務経験があると望ましいです。

〔担当者〕

氏名：奥井 雅博

所属：文部科学省高等教育局専門教育課 課長補佐

連絡先：03-5253-4111（内線2097）

文部科学省

交流採用（民間企業→国）

① **交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等**

補佐級（30代後半～40代前半）1名（令和6年6月1日採用予定）

② **交流採用が考えられる職務**

研究開発局研究開発戦略官（核融合・原子力国際協力）付において、主に、原子力の平和利用分野に係る国際的な研究開発、人材育成、国際燃料輸送の企画・実施等の職務を担当していただくことを考えています。

③ **上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）**

上記職務の遂行に当たっては、原子力の平和利用分野における研究開発や人材育成に関する国際業務等について、研究者、技術者又は管理者として従事した経験がある方を採用したいと考えています。

④ **府省のPR及び人事担当者からの一言**

当省では、原子力の平和利用に関する研究開発、人材育成について、米仏英等の先進国やアジア諸国との間で、二国間・多国間での協力を推進するとともに、IAEAやOECD/NEAなどの国際機関と連携した活動や国際燃料輸送に関する業務にも積極的に関与しています。業務にあたっては、関係省庁（内閣府・外務省・経済産業省・規制庁等）のみならず、関係機関や大学の有識者等と連携を行う必要があります。このため、民間企業における豊富な業務経験をお持ちの方を交流採用したいと考えています。

〔担当者〕

氏名：相浦 啓司

所属：大臣官房人事課任用班任用第二係

連絡先：03-5253-4111（内線3428）